

ふるさとの永慶寺川を元気に！～地域の子どもたちの未来のために

NPO法人 おおのの風

広島県

1 河川の雑草防除・清掃美化活動

ホタルやその他の生きものの生息環境に適した状況を保つために、ごみを捨てない運動やゴミ拾い、ならびに草刈りなどの整備活動を行いました。

2016年は、春、夏、秋の年三回で合計12回、延べ人員48人、場所は、別府の知安地区および高畑の池田地区の、延長合計800mです。

撮影 平成 28 年 07 月 19 日



撮影年月日 平成 28 年 07 月 19 日



撮影年月日 平成 28 年 11 月 02 日



撮影年月日 平成 28 年 08 月 02 日

2 2016年AKGいいとも隊・野遊びの会

永慶寺川の自然を守る会（通称：AKGいいとも隊）と協力して、子どもたちに水辺の環境に実際に触れ、魚釣りや自然アートづくり、永慶寺川の源流探検やマップ作りなど多彩な自然体験活動を通して、ふるさとの川を考え、学ぶ活動を行います。この活動には広島工業大学の福田研究室のゼミ生が主体的に連携協力を行います。

2016年は、下記に示すような8回のイベントを開催しました。

（1） 目 的

子どもたちが楽しみながら、いろいろな野遊びやものづくり体験、ゲーム体験を通じて地域の永慶寺川のことや自然環境の多様性のすばらしさを体感的に学ぶことができる環境体験学習プログラムの実践です。

自然遊び、原体験に加えて、冒険遊び、創作の喜びを味わうことができるような工夫をしています。

遊びは、子どもの成長にたいへん役に立ちます。知識だけでなく、体力作りからコミュニケーション能力や考える力もつけることができます。また、創意工夫やモノづくりの楽しさも一緒に学ぶことができます。

また、リーダー役の大学生を中心に子どもたちの友達作りや輪がはぐくまれます。

（2）2016 野遊びの実施要点

○実施主体

- ・主催者 NPO法人おおのの風
- ・企画とリーダー役 広島工業大学の建築工学科福田由美子研究室のゼミ学生たち
- ・サポート役 AKGいいとも隊のメンバー
- ・協働連携 廿日市市大野2区（町内連合会）サロン『だんだん』世話人

○実施地域

- ・廿日市市大野地域を流れる永慶寺川（2級河川）の流域および近辺の集会所

○開催期間と回数

- ・7月～11月に7回のプラン、追加プランは、希望でソーメン流しを行った

○開催日程は、別表のとおり

- ・時間の設定は、受付9：30から、野遊び 10：00～15：00、片付け 16：00とする

○対象者と募集人員

小学生から中学生まで、未就学児は保護者の同伴で可能です。

人員は約20人（こども対象）

送迎は保護者をお願いする

○参加費

200 円/回・人（ただし、アウトドアクッキングは食材費を入れて、500 円）

（3）2016 野遊びの会の実施結果

◆実施プログラム

項 目	日 時	内 容	場 所
①空と遊ぼう	平成 28 年 7 月 10 日（日）	飛行機やタコを作って、野原で 空に飛ばそう	永慶寺川高見 地区
②川遊びと生 きもの図鑑を 作ろう	平成 28 年 7 月 24 日（日）	永慶寺川にどんな生きものが棲 んでいるか調査して、いきもの 図鑑を作る。また、魚釣りや川 遊びも楽しめます。	永慶寺川高見 地区
③自然素材を 使って、楽器を 作ろう	平成 28 年 8 月 28 日（日）	野原や川辺で集めた素材を使っ て、音の出る楽器を手づくりし て、合奏しよう	大野 2 区集会 所
④特別プラン ソーメン流し	平成 28 年 9 月 10 日（土）	竹を使って、トヒや箸や器を作 り、流しソーメンを食べる （地域との連携事業）	大野 2 区集会 所
① ピタゴラス スイッチをみ んなで作ろ う	平成 28 年 9 月 18 日（日）	いろんな材料を持ち寄って、ピ タゴラススイッチを作ろう。どん な仕掛けができるかな？	大野 2 区集会 所
② 永慶寺川に そって周辺 の町を探検 しよう	平成 28 年 10 月 9 日（日）	永慶寺川周辺マップを作ろう。 川辺のおもしろ発見、生きもの 発見、町のおもしろ発見、	永慶寺川沿い 大野市民セン ター
③ ゲームとア ウトドアク ッキングに 挑戦	平成 28 年 11 月 6 日（日）	火おこし体験とゲームと竹めし カレーのクッキングにチャレン ジ、参加費 500 円	大野 2 区集会 所

◆参加者数集計

野遊びのプログラム	参加者数			各回 合計
	こども	保護者	A K G	
①空と遊ぼう	7	4	7	18

②川遊びと生き物図鑑を作ろう	16	9	8	33
③音作り・音遊び	12	6	10	28
④特別プラン ソーメン流し	30	17	27	74
⑤ピタゴラススイッチをみんなで作ろう	13	7	7	27
⑥永慶寺川に沿って周辺の町を探検しよう	9	3	7	19
⑦アウトドアクッキングに挑戦	25	8	9	42
参加数の通計	112	54	75	241
一般参加者の通計	166			

◆アンケート結果集計

野遊びのプログラム	よい合計	ふつう合計	わるい合計	評価数合計
①空と遊ぼう	15	2	0	17
②川遊びと生き物図鑑を作ろう	28	2	0	30
③音作り・音遊び	26	3	1	30
④特別プラン ソーメン流し	31	1	0	32
⑤ピタゴラススイッチをみんなで作ろう	26	2	1	29
⑥永慶寺川に沿って周辺の町を探検しよう	26	3	0	29
⑦アウトドアクッキングに挑戦	42	2	0	44

◆アンケートの結果から分析

- ・満足度の高いものは 外遊び
- ・室内遊びでは、流しソーメンの人气が高い
- ・また、体験型のほうが手作りや発見型より少し評価が高い
- ・子ども自身が行いって達成感のあるものに喜びを感じている
- ・自由な遊び時間をのぞんでいる
- ・モノ作りは簡単なもの、

- ・ゲーム的なもの、例えばクッブなども関心が高い
- ・総合的に分析結果を評価すると次のようなものが評価が良い
外遊び（川あそびも）、簡単なモノづくり、面白い・珍しい体験型
時間的にゆとりと自由時間を
- ・2017年度のプログラム作りに反映する

◆実施結果からの評価

- ① 当日のAKGいいとも隊野遊びの会の進行、指示、スタッフ分担・保護者への協力の指導、総括的指導など大学生が行うようになった
- ② 下見調査の計画と実施（事前のレクチャーも行った）
- ③ 作品をじぶんたちで試作してから指導できるようになった。
- ④ 遊びに必要な事前準備、材料、道具などもできるようになった
- ⑤ 記録写真、報告書の作成も毎回リーダーが行った
- ⑥ AKGいいとも隊との連携協力と連絡・うち合わせを念入りに行えるようになった
- ⑦ AKGいいとも隊及びNPO法人おおのの風のメンバーは、遊び場所の保全・整備、当日の安全監視、道具の準備、指導の補助スタッフとして活動する
- ⑦ 包括的な総責任者は、NPOが担うことで大学生リーダーが安心して行うことができた

(4) 実施状況写真

2016AKGLいとも隊 野遊びの会

協力：広島工業大学
建築工学科福田ゼミ

永慶寺川は、大野・四郎峠に源を発し、大野瀬戸に注ぐ清流である。永慶寺川は、すべての人に、うるおいとやすらぎをもたらす清流である。永慶寺川は、多様な生き物が共生する、ふるさととの自慢の清流である。

野遊びの会のコンセプト

遊育のススメ、ふるさとが学びの場

2016.7/10 第一回 空と遊ぼう

場所：支那高見川（水口）

手作りの紙飛行機、模造飛行機、ゴム飛行機、新聞紙タコなどをつくらせて、思いっきり空に飛ばして遊ぼう。野原の遊びは素足で走り回ることも楽しい。空を味わって、川の上を走る涼風も競い合う飛行機には強い味方だ。自然の中のモノづくりの楽しさを体験する。



写真上：風を友達に、みんなで飛行機の飛ばしあい。誰が一番飛んだかな？



写真上：字さんに飛行機の翼の調整方法を教わる子どもたち
写真中上：大学生にタコの作り方を教わりながら真似で作る
写真中下：お母さんと新聞紙タコを作る

7/24 第二回 川遊びと生き物図鑑づくり

場所：支那高見川（水口）

永慶寺川で魚釣りや川遊びを楽しんで、どんな生きものが棲んでいるか調査して、いきものを観察して図鑑をつくりました。



写真上：参加した子どもたちと保護者



写真上：ハヤ釣りチャレンジ。一度、コブをつかむと次から次と釣り上げていました。



写真左：AKGLいとも隊の野遊びのリーダーたち（広島工業大学福田ゼミ生）

8/28 第三回 音づくり、音あそび

場所：大野二区集会所

今年初めての企画で『自然素材を使って、楽器を作ろう』です。～野原や川辺で集めた素材を使って、音の出る楽器を手づくりして、合奏しました（>>><<）。♪ 楽しかった



写真上：みんなで合奏。音の出る楽器は野原や川辺で集めた素材を使って、音の出る楽器を手づくりして、合奏しました（>>><<）。♪ 楽しかった



写真上：みんなで合奏。音の出る楽器は野原や川辺で集めた素材を使って、音の出る楽器を手づくりして、合奏しました（>>><<）。♪ 楽しかった

9/10 地域連携PR 巨大ソーメン流し

場所：大野二区集会所

蕎麦竹を半分に割り、ソーメン流しのトビにするのが一番の作業です。参加者は、器と箸は竹を切って作ります。ソーメン以外にトマトやソーセージ、キュウリなどが流れてきます



写真上：みんなで合奏。音の出る楽器は野原や川辺で集めた素材を使って、音の出る楽器を手づくりして、合奏しました（>>><<）。♪ 楽しかった

9/18 第四回 ビタゴラスイッチ

場所：大野二区集会所

持ち寄った材料でビタゴラスイッチをチームワークとアイデアで完成させました。ピー玉がうまく流れて、最後に旗が立ちあがって、ばんざーい。ヤッター！！



写真上：ビタゴラスイッチの完成品。チームワークとアイデアで完成させました。ピー玉がうまく流れて、最後に旗が立ちあがって、ばんざーい。ヤッター！！



写真上：ビタゴラスイッチの完成品。チームワークとアイデアで完成させました。ピー玉がうまく流れて、最後に旗が立ちあがって、ばんざーい。ヤッター！！

10/9 第五回 永慶寺川と町のマップ作り

場所：大野市民センター

町の成り立ちと川の関係や永慶寺川に関する発見を調べて、マップにしました。



①永慶寺川は明治時代までは町の真ん中を流れていた。②大野は湯だった。③蕎麦、コブ、アサギ、セキレイ、ハダカトンボなどみつけたよ



アサギ



町を歩けば、新たな発見が

11/6 第六回 アウトドア・クッキング

場所：大野二区集会所

火起こし体験とアウトドア・クッキング

- ・竹ご飯用の器、はしを各自で作る
- ・マイキリ式の火起こし機による火起こし体験をする
- ・ルーペで太陽の光から火起こし体験をする
- ・ソーラークッキング器で火起こしと調理体験
- ・ロケットストーブを使って、カレーの調理とピザを焼く
- ・丸太ストーブで竹ご飯を炊いて、カレーライスをつくる



竹ご飯の器



ソーラークッカー



マイキリ式の火起こし機



丸太ストーブ

12/4 共催 世界のボードゲームを楽しもう

場所：廿日市民活動センター

ゲームも知能の発達やコミュニケーション能力の開発や想像力の向上に有効なものを選んで紹介し、一緒に楽しみながら、世界のボードゲームの素晴らしさを親子で体験しましょう。



親子で遊ぼう！

日時：12月4日（日）10時～13時
場所：廿日市民活動センター 2階第1研修室

このイベントは、子育て支援グループ「いちに・さん」との共同企画です

画像は2015年のものです

永慶寺川の自然を守る会 (AKGLいとも隊)

事務局 NPO法人おおのの風

代表 山本満彦

TEL 090-2006-3630 (さか)

<http://akg.ohno-kaze.net/>

3 平成 28 年度 (2016) 小学校の総合学習『永慶寺川を元気に』の支援活動

廿日市市立大野東小学校 4 年生の児童を対象に、永慶寺川に関する川の環境学習を総合的な学習時間を活用して、年間プログラムを学校側と協議して、全面的に支援する活動です。

主眼は、児童自身が、川を体験し、そこで気づいたこと、見つけた課題をどのようにしたらよいかを考える学習をおこなうようにしました。

特に、『AKG いいとも博』の開催は、体育館いっぱいに作られたブースで実際の永慶寺川の生きものやホタルの生育、川のはたらきや水の循環、暮らしと水のつながり、川の汚れる原因など、展示やクイズなどを児童が見て回る博覧会形式の学びの場になりました。

また、子どもたちも、一年間学んだことをまとめて、自分たちのメッセージとして、次年度のこども並びに保護者に向けて、『AKG キッズ博』を実施します。児童の気づきから課題探しそして自らがメッセージを発する学びが保護者や地域の啓発になったものと思います。

(1) 学習要項

◆総合的な学習の対象

廿日市市立大野東小学校平成 28 年度 (2016) の 4 年生 130 名

◆学習のテーマ

永慶寺川をいつまでも美しく～地域を支える川の環境を学ぼう～

◆学習のねらい

ふるさとの川・永慶寺川のことを知って、自分たちの暮らしと川のかかわりを学び、体験学習を通して、現状の問題点に気づき、課題解決のために何をしたらよいかを考えて、実践活動に結び付けられるようにします。

また、子どもたちの自主性を尊重し、みずからの気づき、課題解決のために考え、そして具体的な活動に発展できるような指導を心がけます。

◆基本事項

- ・担 任：1 組水戸恭子、2 組三國芳江、3 組河本美樹、4 組丸茂 恵（窓口）
- ・時 間：総合学習のうち、年間 18 時間を予定（おもに午後の部を活用）
- ・回 数：原則 2 校時を 1 単位として、年間 8 回
- ・指 導：学年主任および担任と協議して詳細な指導要領（シラバス）を作成します
- ・教 材：児童が理解しやすいように、わかりやすいテキスト、映像を準備します

（２）学習の重点事項と特徴

◆重点事項

- ・地域や永慶寺川に関心が持てる動機づけを最初に行いました。
- ・体験的な学習をふやします。特に４年生の１学期は、座学より体験を重視。
- ・児童の目線や感性を大切にしました。
- ・自らが考えられるように、伝達的でなく、一緒に考える方法でおこなうように工夫しました。
- ・できるだけビジュアル的な教材を使用し、実感できるように工夫しました。
- ・校外学習については、安全第一の行動を指導するとともに、安全の確保をしました。
- ・グループ学習で、気づきから学びへの進化を話し合うようにします。初めての試みですが、担任の先生と一緒に行いました。
- ・「AKGいいとも博」（展示と映像やクイズで学ぶ永慶寺川の博覧会）について、ブラッシュアップした形にし、時間的余裕や児童との対話、児童自身の川の環境に対する興味関心を引き出せるように工夫しました。
- ・児童の発表の場は、「AKGキッズ博」として、３年生や保護者・地域向けに行いました

◆具体的な実施ポイント

- ・歩いて永慶寺川を探検して、何かを？見つける『永慶寺川しらべ』の実施
- ・何があった？何を見つけたか？興味関心があったことはなん～だ？ 『永慶寺川しらべ』の結果を発表するようにしました。内容は、川辺の自然、川の働き、生きもの、川辺の様子、暮らしとのかかわりの様子などと永慶寺川にニックネームを付けました。
- ・川には、どんないきものがすんでいるのかな？調べてみる『川の生きものしらべ』の実施
- ・永慶寺川の自然水族館を作ろう。採取した生きものを水槽で飼育・観察を行い、結果を絵に描いて、調べたことを書き加えて自然図鑑を作りました。
- ・川の水がなぜよごれるのか？考えるための『川の水の観察とゴミ拾い』をしました。（ゴミ拾いは川の増水のために、事前にAKGいいとも隊が拾い上げておいたものを観察しました）
- ・永慶寺川の自然のようすはどうなっているのかな？～博覧会で見てみよう。『AKGいいとも博』の実施。【展示ブース例】水生昆虫の親さがしクイズ、きれいな水が好きな生きものはどれだ？永慶寺川の自然写真、これまでの学習のふりかえり、永慶寺川マップ、永慶寺川の自然図鑑、リサイクルはがきの作成体験、ホタルの幼虫観察とホタルの一生と生育環境について、
- ・永慶寺川をいつまでも美しくするためにはどうすればいいのかな？グループで話し

合う『グループワーク』の実施～地域を支える川の環境を守るのは誰だろう。どうすればいいのか行動アイデアを考えるための寸劇や具体例をスライドで説明しました。

- ・グループで、学習したことをまとめる（担任の指導）
- ・グループで、まとめたことを発表する。保護者向けと次年度に引き継ぐ3年生向けの『AKGキッズ博』を開催しました。

（３）2016 年度メンバー一覧表

氏 名	経 歴	担 当	備 考
奥山秀輝	自然観察指導員、環境カウンセラー	川の生きものしらべと観察	講師依頼
西村浩美	環境カウンセラー	川の生きものしらべと観察	講師依頼
坂 史朗	NPO法人おおのの風代表、環境サポーター	全般・計画・指導	主幹
山本満彦	NPO法人おおのの風、AKGいいとも隊代表	全般・管理・記録	スタッフ代表
廣田英幸	NPO法人おおのの風、AKGいいとも隊	計画・学習指導・スタッフ	小学校
佐伯昭夫		学習指導・スタッフ	
保坂 伝			
大崎勇一			
坂ちや子			
竹田三佳	AKGいいとも隊		
広沢 学			
金本捷敏			
平世 正			
迫 友昭			
村本信明			
村中政弘		スタッフ	
浜田豊海ほか	広工大福田ゼミ生4～8名	スタッフ	
福田由美子	広島工業大学建築科教授	ゼミ生の派遣、指導協力	
スタッフ	ボランティアスタッフ	学習支援、安全管理	
広島県環保協	環境学習の教材の協力	機材の貸出、パネルの貸出	

（４）2016 年度のカリキュラムと日程表

回	日 程 校 時	学習項目	内 容	時 分	場 所 形 式
1	5月11日 (水) 第2～4校時	永慶寺川しらべ (永慶寺川への 関心づけのため の)	・永慶寺川って、どんな川？ ・永慶寺川を歩いて、探検しよう ・川辺から、何かを見つけよう	120	体育館 + 校外

2	6月15日 (水) 第5, 6校時	永慶寺川しらべで発見したことを発表しよう	・何があった？何を見つけたか？ ・興味関心があったことはなんへだ？ ・どんな生きものがいたかな？ ・暮らしとのかかわりを見つけよう	90	体育館 (合同)
3	7月6日 (水) 第1～6校時	永慶寺川の生きものしらべ(その1)	・川には、どんないきものがすんでいるのかな？実際に採取しよう ・採取した生きものの名前をしらべよう。 ・次回の観察学習のために池と水槽で飼育しよう	90 + 90 +	永慶寺川 + 校庭
4	7月15日 (金) 第5, 6校時	永慶寺川の生きものしらべ(その2)	・生きものの生態と飼育方法を学ぼう ・池と水槽の生きものを観察しよう ・好きな生きものの絵を描こう ・観察結果をまとめよう	90	校庭 + 教室
5	9月23日 第5, 6校時	ゴミ拾いしよう	・川の水がなぜよごれるのか？ ・実際に川の状況を観察して、汚れる原因をみつけよう。 ・ゴミ拾いしよう	90	永慶寺川 + 校庭
6	10月19日 第5, 6校時	A K G いいとも博 (展示やクイズのブースを設置して、児童が自由に見て回るようにする。 ・児童の質問には、各ブースで答えられるようにします)	◇これまでの、学習の写真展 ◇水生昆虫の親さがしクイズ、 ◇きれいな水が好きな生きものは？ ◇永慶寺川の自然写真、生きもの図鑑 (児童の描いた絵の作品展も) ◇ホタルの生態と生育環境と幼虫展示 ◇水の循環と川のはたらきは？ ◇私たちのくらしのどのような場面に水を利用しているか【6月のくらしとのかかわりの発表を活かす】	90	体育館 (合同)
7	12月21日 第1, 2校時	永慶寺川をいつまでも美しくするためにはどうすればいいのか？グループで考えよう	・これまでの学習の振り返りをします ・地域の川の環境を守るのは誰だろう？寸劇したて ・川をきれいにするには何が必要なのだろうか？	90	体育館 (全体学習)

		【グループワークその1】	(事例の学習)		
8	12月21日 第3,4校時	永慶寺川をいつまでも美しくするためにはどうすればいいのか？グループで考えよう 【グループワークその2】	・川をきれいにするには何が必要なのだろうか？(テーマの選定) ・グループで実現するためには、どうすればいいのか行動アイデアを話し合いましょう ・発表方法について話し合いましょう	90	教室で クラス別
	1月～2月	まとめ学習 (先生の指導)	・グループで学んだことをまとめて、伝えるための表現の方法を考えて、発表作品をつくります		
	2月16日 第5,6校時	AKG キッズ博 (発表会) (先生の指導)	◇児童によるまとめ学習の発表 ◇グループ発表 ◇次年度の児童に成果を発表し、継承できるようにする ◇総合学習支援関係者が参観します ◇保護者や地域の方にも発表会を開放して、河川の環境保全と美化に取り組む児童の姿勢を知ってもらいたい	90	体育館

(5) 参考：大野東小学校の日課表

時 刻	所要時間	校時と内容	備 考
8:20～8:35		チャレンジタイム	水曜日は、読み聞かせ
8:35～8:45		朝の会	
8:45～9:30	45	1校時	
9:30～9:40	10	休 憩	
9:40～10:25	45	2校時	
10:25～10:45	20	大休憩	
10:45～11:30	45	3校時	
11:30～11:40	10	休 憩	
11:40～12:25	45	4校時	
12:25～13:05		給 食	
13:05～13:35		昼休憩	水曜日は東っ子タイム
13:35～13:50		そうじ	木曜日の第5校時は、 13:35～13:55
13:55～14:40	45	5校時	
14:40～14:45	10	休 憩	
14:45～15:30	45	6校時	
15:30～15:45		帰りの会	

7 実施状況

大野東小学校 4 年生

AKGいいとも隊

総合学習

【学習のねらい】
永慶寺川がいろいろな生きものがすみ、いつまでもきれいな川にするために、ふるさとの川のことを知って、自分たちの暮らす川のかかわりを学び、現状の問題点に気づき、課題解決のために何をしたらよいかを考えて、実践活動に結び付けられるように考える

2016年度の学習テーマ

永慶寺川をいつまでもきれいに

～地域を支える川の環境を学ぼう～



第1回 2016/05/11
■永慶寺川しらべ

◆永慶寺川を歩いて、探検しよう
◆川辺から、何かを見つけよう





今年度の特徴

- ◆見て、触って、知る体験学習を第一に
- ◆興味、関心を引き出す工夫をします
- ◆暮らしと川のかかわりを重視します
- ◆AKGいいとも博で、川の環境とともにふりかえり学習もできるようにします
- ◆グループワークで気づいたこととまとめや対策案を話し合います
- ◆AKGキッズ博は、地域・保護者の参観ができるようにします

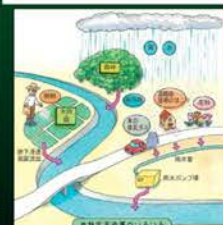
永慶寺川マップ



生きもの図鑑づくりの写生



川のはたらき



第5回 2016/09/23
■ゴミ拾いしよう

◆川の水がなぜよごれるのか？
◆実際に川の状態を観察して、汚れる原因をみつけよう
◆ゴミ拾いしよう

（川の増水のため、河川からの避難にしました）





第2回 2016/06/15
■永慶寺川しらべで発見したことを発表しよう

◆何があった？何をみつけたか？
◆どんな生きものがいたかな？
◆暮らしと川のかかわりを見つけよう
◆永慶寺川マップを作ろう





第6回 2016/10/19
■AKG いいとも博

○これまでの、学習の振り返り
○水生昆虫の観察がしやす、
○きれいな水が好きな生きものは？
○永慶寺川の自然写真、生きもの図鑑（児童の描いた絵の作品展も）
○ホテルの生態と生育環境と幼虫展示
○水の循環と川のはたらきは？





第3回 2016/07/06
■永慶寺川の生きものしらべ（その1）

◆川には、どんな生きものがすんでいるのかな？
◆実際に採取して、調べてみよう
◆生きものの採取の仕方を学びましょう
◆水槽で飼育して、観察しよう

指導者：奥山秀輝さん、西村浩美さん





第7回 2016/12/21
■川をきれいにするためにはどうすればいいか？グループで考えよう（グループワークその1、2を連続で）

◆これまでの学習の振り返りを行います
◆地域の川を守るには誰の役割だろうか？
◆川をきれいにするには何が必要なのだろうか？
◆実現するために、どうすればいいの？行動アイデアを話し合います





第4回 2016/07/13
■永慶寺川の生きものしらべ（その2）

◆生きもの調べでどんな生きものが見つかったのか確認しよう
◆観察結果をまとめよう
◆好きな生きものの絵を描こう
◆生きもの図鑑をつくろう

指導者：奥山秀輝さん、西村浩美さん





第8回 2017/02/16
■AKGキッズ博

◆グループ学習のまとめを壁新聞や紙芝居、クイズ、人形劇などで発表しました。
◆3学年や保護者の方に発表しました。





永慶寺川の自然を守る会

代表 山本満彦

事務局 NPO法人おおのの風

TEL 090-2006-3630（さか）
http://akg.ohno-kaze.net/